# ユーザーマニュアル
# DVL

V1.1

# 目次


梱包リスト……01
安全規則……02
製品仕様……03
使用説明……04
取り付け説明……05
操作説明……07
メンテナンスとアフターサービス……09
免責事項……10

# 01/梱包リスト

| 順番 | 品名 | 数量 | 単位 |
|---|---|---|---|
| 1 | DVL | 1 | 件 |
| 2 | 六角カップヘッド M3×8 | 4 | 本 |
| 3 | 六角カップヘッド M3×10 | 6 | 本 |
| 4 | D2.5の内六角レンチ | 1 | 件 |
| 5 | φ12.42*1.78 O型リング | 2 | 本 |
| 6 | 『ユーザーマニュアル』 | 1 | 件 |

注意：
1.M3*8のネジは、DVLモジュールを固定支持台に取り付ける際に使用できますが、予備としてのみ使用してください。
2.M3*10のネジは、固定支持台を水中ロボットの底部に取り付けるために使用してください。
3.DVL接続線の接続部にのみOリングをご使用ください。

FIFISH製品を取り扱う前に、必ずトレーニングを受け、練習し、水中で操作する前に本書マニュアルをよくお読みください。FIFISHの安全規則を守らずに操作した場合、お客様の安全と利益が守られない可能性があります。

1. 許可されていない改造、取り外し、または規定に従わない開け方によって生じた付属品および潜水機の損傷、または不適切な取り付け、不適切な使用、または公式の規定に従わない操作によって生じた付属品および潜水機の損傷などのような安全上の問題について、FIFISHは法的責任を負いません。そして、保証は無効となります。
2. 付属品を取り付けるときは、潜水機の電源をオフにする必要があります。
3. アンティフローセルフロッキングフロートストップシステムの構成部品がすべて揃っていることを確認し、不足がある場合はFIFISHのアフターサービスにご連絡ください。
4. すべてのコネクタ、プラグイン、Oリングが乾燥して清潔に保たれていることを確認してください。そうでない場合はできるだけ早く交換する必要があります。

# 03/製品仕様

| 項目 | 仕様 |
|---|---|
| 電圧V | 10V～30V |
| 電源 | 0.25A@12V |
| 最大作業深度 | 300m |
| 通信方式 | イーサネット |
| 周波数 | 1MHz |
| センサー構成 | 4ビームソナーマトリックス |
| 最小高さ | 5cm |
| 最大高さ | 50m |
| 最大速度 | 3.75 m/s |
| 速度分解能 | 0.1 m/s |

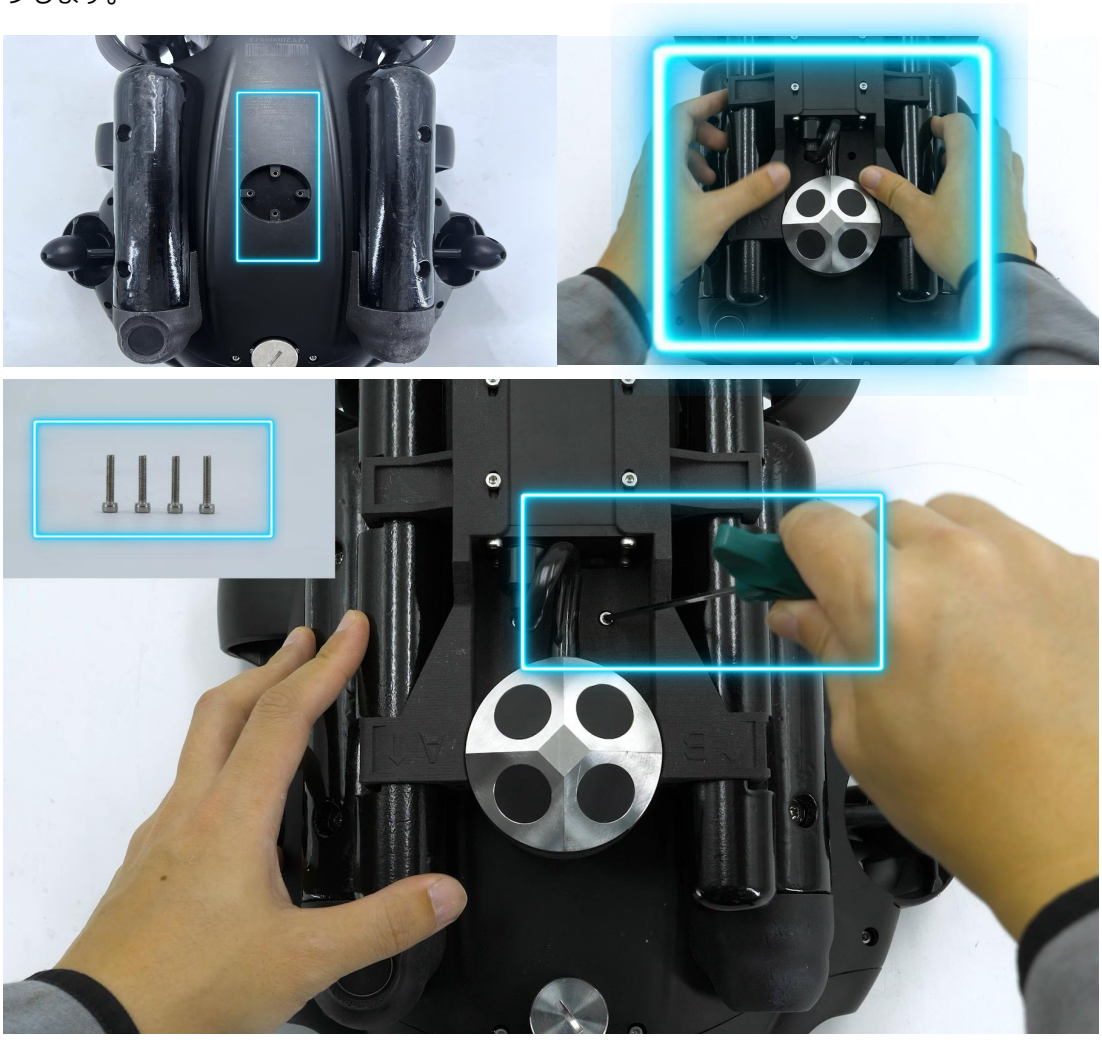
# 04/使用説明

使用上の注意

1. 使用前に、すべての付属品のコネクタ、プラグイン、Oリングに破損や欠損がなく、乾燥した清潔な状態に保たれていることを確認してください。
2. アンティフローセルフロッキングフロートストップシステムと水中ロボットを接続する前に、水中ロボットの電源を切っておく必要があります。
3. 水中ロボットのバッテリーをチェックし、十分かつ安定した電力があることを確保してください。
4. 潜水する前に、プローブと継手の接合部がしっかりとシールされていることを確認してください。
5. 水中ロボットに継手を接続する際、無理に挿入すると継手が破損するため、必ず位置決めピンを合わせてください。
6. 水中ロボット、リモコンが正常に作動していることを確認してください。
7. 携帯電話、タブレット、ノートパソコンのバッテリーを確認してください。
8. 陸上でのシステムの待機時間は10分を超えてはなりません。
9. アフターサービスメールアドレス：support@qysea.com

# 05/取り付け説明

1.固定ブラケットをアダプターブラケットにセットし、ブラケットネジで固定ブラケットをロックします。



注意：
固定ブラケットをM3*10のネジで確実に固定してください。

# 05/取り付け説明

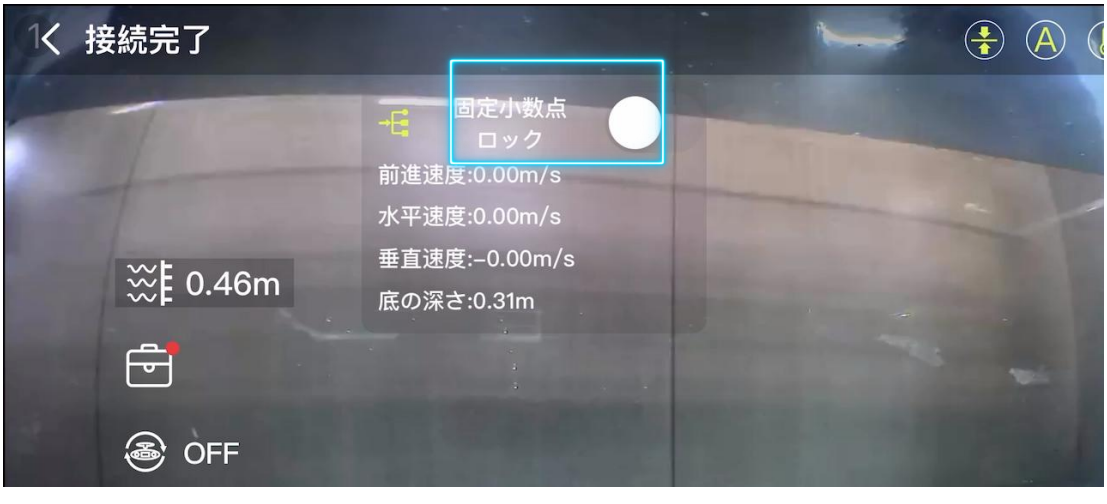
2.水中ロボット下部の付属品ポートカバーを外し、ケーブルを水中ロボットに接続し、プラグを締めます。

# 06/操作説明

1.水中ロボットの電源を入れた後、リモコンをモバイル機器に接続し、FIFISHアプリケーションを開き、「ツール」アイコンを選択し、以下のように「アンチフローセルフロックモジュール」アイコンをクリックします。

2.「位置ロック」機能を有効にすると、APP FPVインターフェースに前進速度、水平速度、垂直速度を含む現在の位置ロック情報が表示されます。

3.オン/オフボタンを使用して、ポジションロック機能を有効/無効にします。



# 07/メンテナンスとアフターサービス

QYSEA

## メンテナンス

1. すべてのコネクタ（ポートおよびプラグ）は、清潔で乾燥した状態に保ち、使用しない場合は保護キャップでカバーしてください。

2. シール部品やゴム製のシールワッシャーを確認し、摩耗や損傷がある場合は交換してください。

3. 使用後はQカメラを乾燥した涼しい場所に保管してください。

4. 使用後は、保護カバーを水中装置に戻してください。

5. 強酸・強アルカリ環境で使用すると、水中車および付属品の寿命が短くなる可能性があります。

## アフターサービス

ご質問等は、QY のアフターセールスの担当者までご連絡ください。

1. オンラインカスタマーサービス：FIFISH APP、WeChat公式アカウント（FIFISH水中ロボット）、公式ウェブサイトでカスタマーサービスの窓口を見つけることができます。

2. 連絡先電話番号：+86-755-2266-2313 営業時間：月～金 9:00～18:10（GMT+8)

3. 電子メール：support@qysea.com

4. 機器に故障がある場合、事前に故障のビデオを録画していただくとともに、機器のSN番号と購入時のインボイスをご提供いただければ、より迅速に解決策を提供することができます。

FIFISH 認定サービスセンターの詳細は、

https://www.qysea.com/support/repair-center/ をご覧ください

# 08/免責事項

以下の場合を除き、お客様へアフターサービスをご提供しております：
非製造主による衝撃損傷、使用主による過失を含むが、これに限定されない。
公式な操作手順やマニュアルに従わず、権限を与えられていない改造、分解、梱包の開封時に生じた破損。公式な操作手順やマニュアルに従わない、不適切な取り付け、不適切な使用や操作による破損。
非許可のサービス提供者による破損。
回路の不当な改造、異なるバッテリーや充電器の使用や誤使用による破損。
推奨しているマニュアルや説明書に従わない水中操作での破損。
厳しい水中環境（強酸、強アルカリ、急流、大波など）で作業する場合の破損。
電磁波の影響を受ける環境（鉱区や電波塔の周辺、洞窟、泥濘地、放射線環境、トンネルなど）での製品操作による破損。
他の無線機器（送信機、ビデオダウンリンク、Wi-Fi信号など）の干渉を受ける環境での製品操作による破損。
老朽化し、壊れた部品による無理な潜水による破損。
信頼性、互換性に問題のある他社製パーツを使用したことによる破損。
電力不足やバッテリー不良で機器を操作したことによる破損。
継続的にエラーフリーな製品の操作。
製品によるユーザーデータの損失や破損。
あらゆるソフトウェア、製品付属のソフトウェアであっても、もしくは後にインストールしたものであっても。
第三者製品（お客様のご要望によりQYSEAが提供、または一体化した製品を含む）による故障や破損。
QYSEA以外の技術やその他のサポート（例えば、「操作方法」の問題解決や誤った製品設定、インストール、ファームウェアのアップグレードのサポートなど）による破損。
不安定な地域（軍事地域、天然資源保護区、海洋保護区、海洋保全地域など）でのROV操作による破損。
予測不可能な要因（水流、洞窟崩壊、動物の誤飲など）による破損。
識別ラベルが変更された製品や部品、あるいは識別ラベルのない製品。
製品の上に重いものを乗せないようにしてください、注意をして扱ってください。
ROVの水滴や汚れは製造工場での水中試験によるもので、水中ロボットFIFISHの特性や機能に影響を与えるものではございません。
さらなる詳細情報は、弊社ウェブサイトの解説動画をご覧いただくか、「FIFISHアプリケーション/ヘルプ/FAQ」のFAQsを参照にしてください。
最新版のユーザーガイド/マニュアル、その他説明書は、弊社ウェブサイトをご覧ください。
https://www.qysea.com/support/user-manual/
テクニカルサポートへのご連絡はへsupport@qysea.comメールをしてください。

注意:

こちらの内容は、変更することがあります。